Wireless LAN PCCB-11
取扱説明書・Windows NT® 4.0編

http://www.corega.co.jp/

この度は、「corega Wireless LAN PCCB-11」(以下、本製品) をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品を Windows NT 4.0 のもとで正しくご利用いただくための手引きです。ハードウェアの設定などは、本製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

また、以下に挙げた例は一例であり、お客様の環境によっては、手順や表示画面が異なることがありますことをご了承ください。

目次

1 ドライバーのインストール

本書では、下記の条件を仮定したインストール例をあげて説明します。

- ネットワークアダプター用ドライバーを含むネットワーク環境は全くインストールされておらず、これからインストールする
- Windows NT Workstation Ver. 4.0 を使用し、Windows NT が要求する問い合わせに対して、基本的にデフォルトで答える
- サービスパック 3 以上がインストールされていること

インストールは、次の 2 段階の手順で実行してください。

1 本製品のユーティリティープログラムをインストールする

2 コンピュータの電源をオフにしてから、本製品を取り付け、コンピュータを再起動する

1.1 インストール時のご注意

本製品のインストールを始める前に、以下のことをご確認ください。各操作・設定の手順については Windows NT のマニュアル・ヘルプをご覧ください。

Windows NT のハードウェア互換性リスト(Windows NT パッケージに同梱されています)に挙げられていないコンピュータ機種で本製品をご使用になる場合は、お客様の責任においてご使用ください。

Windows NT では、活線挿抜(コンピュータの電源をオンにしたままで、カードの抜き差しを行うこと)はできません。本製品の取り付け、取り外しを行う際には、必ずコンピュータの電源がオフになっていることをご確認ください。誤って活線挿抜を行った場合に起こった障害に関し、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

PC98-NX シリーズにインストールされた Windows NT のもとで本製品をご使用になる場合、NEC によって保証されていないインストール環境でのご使用は、お客様の責任において行ってください。

本製品のインストールを Windows NT のインストールと同時に行うことは避けてください。必ず、Windows NT のインストールを完了したあとで、本製品のインストールを行ってください。Windows NT は Plug & Play をサポートしていないため、Windows NT と本製品のインストールを同時に行うと、Windows NT のインストール中に本製品が使用するハードウェアリソースが他のデバイスと重複するおそれがあり、重複の回避に手間取ることがあります。

本マニュアルに記載した内容は一例であり、お客様の環境によっては、手順や表示画面が異なることがあります。本書では、フロッピーディスクドライブを「A:」、CD-ROM ドライブを「D:」と仮定しています。

1.2 インストールを始める前に

■用意するもの

- WL PCCB-11 カード本体
- コンピュータ（Windows NT 4.0 インストール済み）
- 「セットアップユーティリティーディスク」2 枚
- Windows NT の CD-ROM
- Windows NT サービスパック（サービスパックをインストールしている場合のみ）

注意

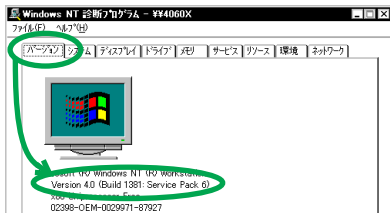
Windows NTが、コンピュータ購入時にあらかじめインストールされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストール版である場合は、Windows NT のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。バックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスク等に Windows NT のバックアップをとった後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧になるか、コンピュータメーカーにご確認ください。

注意

ハードディスク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後で、ドライバーのインストールを開始してください。特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。
また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■サービスパックの確認

本製品をインストールする前に、Windows NT のサービスパック 3 以上がインストールされているかを確認してください。確認の手順は次の通りです。

1. 「スタート」メニューから、「プログラム」→「管理ツール」→「Windows NT 診断プログラム」を選択します。
2. 「バージョン」タブに表示される、「Service Pack」の数字を確認します。

表示が「Service Pack 3」以上であることを確認します。
本製品のインストール後、コンピュータを再起動する前には、必ず、サービスパックの再インストール（確認したのと同じサービスパックをインストールする）を行ってください。サービスパックをインストールせずにコンピュータを再起動すると、Windows NT が起動できなくなることがあります。

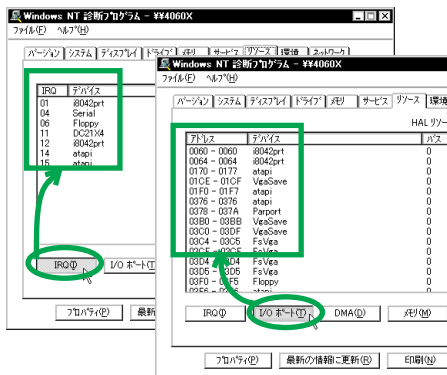
■リソースの確認

Windows NT は、Plug & Play をサポートしていないため、本製品が使用するリソースの値を設定しなければなりません。そのために、ドライバーをインストールする前に、リソースの空き状況を調べる必要があります。
本製品のドライバーが使用するリソースの工場出荷時の値が、既に他のデバイスによって使用されている場合は、本製品の設定を変更します。本製品の設定を変更するには、「1.3 ユーティリティープログラムのインストール」（3 ページ）の手順に従いユーティリティープログラムをインストールした後、コンピュータに本製品を取り付けないで再起動し、アダプタの「プロパティ」でリソースの値を変更します。（「3.1 正しく動作しない」（7 ページ）参照）

本製品のドライバーが使用するリソースの、工場出荷時の値は次の通りです。

- 「IRQ（インタラプト）」　10
- I/O ポート（I/O ベースアドレス）　0x300

リソースの空き状況は、次の手順で調べます。

1. 「Windows NT 診断プログラム」の「リソース」タブをクリックします。
2. 「IRQ」ボタンと「I/O ポート」ボタンをクリックし、インタラプトと I/O ベースアドレスの空き状況を確認します。

警告

コンピュータにあらかじめ組み込まれているデバイスの中には「Windows NT診断プログラム」上に表示されないものもあります。コンピュータのマニュアルと「Windows NT 診断プログラム」の両方を用いて確認を行ってください。

3. 「Windows NT 診断プログラム」を終了します。

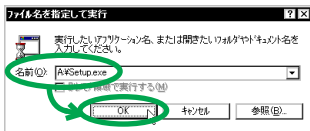
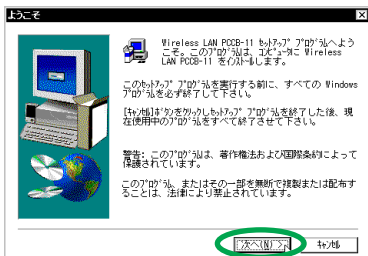
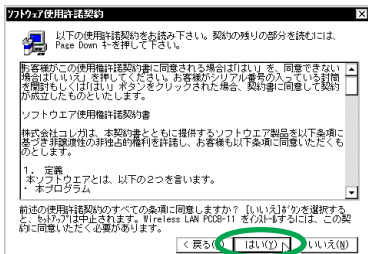
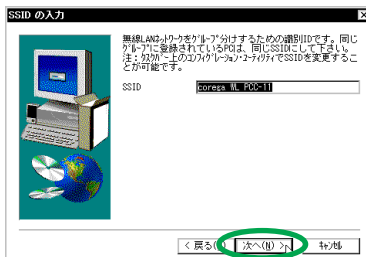
1.3 ユーティリティープログラムのインストール

1. 本製品をコンピュータの PC カードスロットに取り付けないで、コンピュータの電源をオンにし Windows NT を起動します。

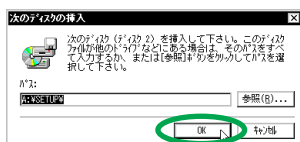
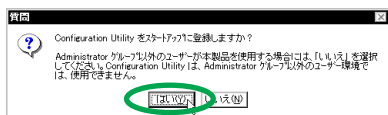
2. 「Administrator」または Administrators グループのユーザー名でログオンします。

3. ユーティリティープログラムをインストールする前に、コンピュータの起動処理が終了していることを確認してください。起動処理が終了していないと、正しくインストールできません。起動処理の終了を確認するには、「コントロールパネル」の「ネットワーク」を起動します。エラーが表示されなければ起動処理は終了しています。

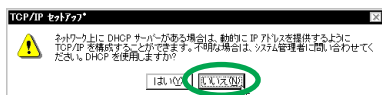
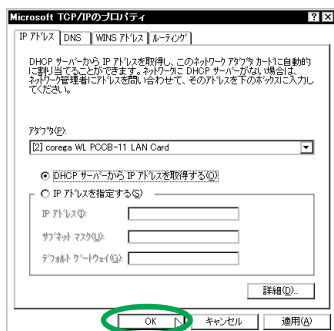
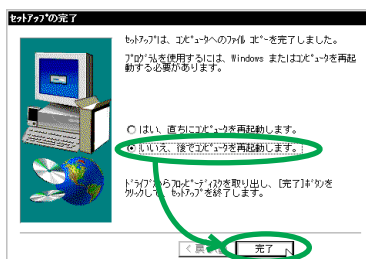
4. 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。

5. 「セットアップユーティリティーディスク 1of2　」をフロッピーディスクドライブに挿入し、「名前」に「A:\Setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。

6. 「Setup」プログラムを実行する前に、他のプログラムを終了し、「次へ」ボタンをクリックします。

7. 「ソフトウェア使用権許諾契約書」の内容を確認し、「はい」ボタンをクリックします。

8. 「SSID」を設定し、「次へ」ボタンをクリックします。
アクセスポイントを使用して通信を行う場合は、アクセスポイントと同じ SSID を設定してください。また、SSID は、セキュリティ確保のためにデフォルトの設定を変更して、独自の SSID を設定してください。
デフォルトは、「corega WL PCC-11」です。

9. 「通信モード」を設定し、「次へ」ボタンをクリックします。
アクセスポイントを使用して通信を行う場合は、「Infrastructure」を、無線 LAN カード同士で通信を行う場合は、「Ad Hoc」に設定します。

10. ユーティリティープログラムのインストール先を指定します。表示されているインストール先を変更したい場合は、「参照 ...」ボタンをクリックし、変更先を指定します。インストール先が決まったら、「次へ」ボタンをクリックします。

11.ファイルのコピーが始まります。「次のディスクの挿入」ダイアログが表示されたら、フロッピーディスクを「セットアップユーティリティーディスク 2of2」に交換し、「OK」ボタンをクリックします。

12.「Configuration Utility　をスタートアップに登録しますか？」と聞かれたら、通常は「はい」をクリックします。
「Configuration Utility」は、Administrators グループのユーザーだけが使用することができます。Administrators グループ以外のユーザーも本製品を使用する場合は、「いいえ」を選択します。

13.ネットワークがインストールされます。Windows NT の CD-ROM が要求されますので、CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、「OK」ボタンをクリックします

CD の内容がハードディスクにコピーされている場合には、そのパス名を入力します。

14.「DHCP を使用するか？」と聞かれたら、「いいえ（デフォルト設定）」ボタンをクリックします。

15.「TCP/IP」の設定を行い、「OK」ボタンをクリックします。実際には、ご使用の環境にあった設定をしてください。

16.ユーティリティープログラムを使用する前に、コンピュータを再起動する必要があります。ここでは、「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択し、フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「完了」ボタンをクリックします。

17.ここで必ず、サービスパックの再インストールを行ってください。

18.「スタート」メニューから、「シャットダウン」→「コンピュータをシャットダウンする」をクリックし、コンピュータの電源をオフにします。

1.4 コンピュータへの取り付けと再起動

1. 「Wireless LAN　PCCB-11」の文字が印刷された面を上にして、本製品をコンピュータの PC カードスロットに挿入し、カチッと手応えがあるまで押し込んでください。

コンピュータの機種によっては、下に向けて装着するものもあります。間違って装着した場合、本製品やご使用のコンピュータの故障の原因となりますので、PC カードの装着に関しては、必ず、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧ください。

2. コンピュータの電源をオンにします。

本製品のインストール後、初めて本製品をコンピュータに取り付けて再起動したときに、「コンピュータが正しく起動しない」などの問題が発生した場合は、本製品のリソースが別のデバイスと競合していることが考えられます。「3.1 正しく動作しない」（7ページ）を参照して、リソースの設定を変更してください。

1.5 インストールの確認と本製品の設定

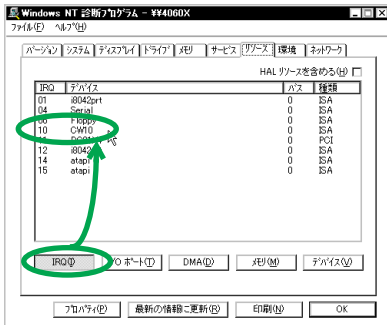
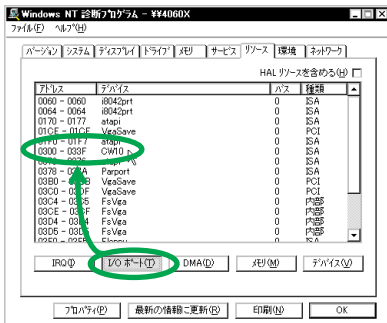
ユーティリティープログラムをインストールし、本製品をコンピュータに取り付けてコンピュータを再起動したら、まず、本製品が正しくインストールされていることを確認し、本製品の設定を行います。

■リソース値の確認

コンピュータを再起動すると、本製品に対してリソース（I/O アドレス、インタラプト）が割り当てられます。割り当てられた値を確認するには Windows NT診断プログラムをご使用ください。手順は次の通りです。

1. 「Administrator」または Administrators グループのユーザー名でログオンします。

2. 「スタート」メニューから「プログラム」→「管理ツール」→「Windows NT 診断プログラム」を選択します。

3. 「リソース」タブをクリックし、「IRQ」ボタンをクリックして、インタラプトの値を確認します。

4. 「I/O ポート」ボタンをクリックして、I/O ベースアドレスの値を確認します。

■アダプタの確認とネットワークの設定

1. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

2. 「アダプタ」タブをクリックし、「ネットワークアダプタ」に、「corega WL PCCB-11 LAN Card」が表示されていることを確認します。

3. 「プロトコル」タブをクリックし、ご使用の環境に合わせて、ネットワークの設定を行います。

■本製品の設定

本製品を無線 LAN システムで使用するために必要な設定は、「Configuration Utility」を使用して変更します。設定手順は、次の通りです。

1. タスクバーに表示されている無線アイコンをクリックします。

   無線アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニューから「プログラム」→「corega WL PCCB-11」→「Configuration Utility」を選択すると、無線アイコンが表示されます。

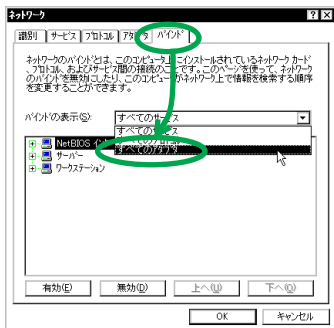
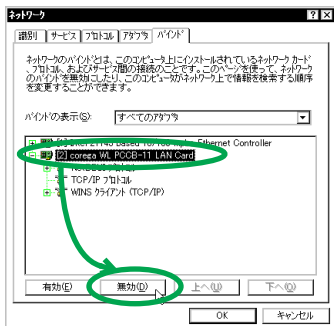
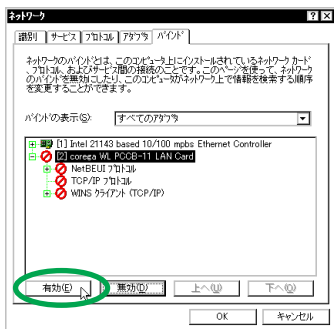
2. 本製品の設定を行います。設定の詳細説明につきましては、本製品に付属の取扱説明書「2.2 本製品の設定」（2-15 ページ）を参照してください。

1.6 本製品を使用しないとき

本製品のインストール後、一時的に本製品を使用しないとき、例えば本製品をコンピュータから取り外す場合などは、ドライバーをアンロードしてください。ドライバーがロードされたままにしておくと、Windows NT はこれらの現象をネットワークのエラーとして検出し、イベントビューアによる警告が表示されるようになります。この現象はドライバーをアンロードする（バインドしない）ことによって回避できます。アンロードの手順は、次の通りです。

1. 「Administrator」または Administrators グループのユーザー名でログオンします。

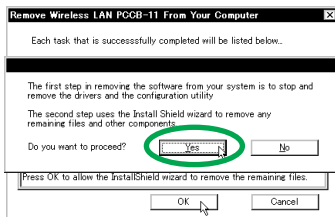
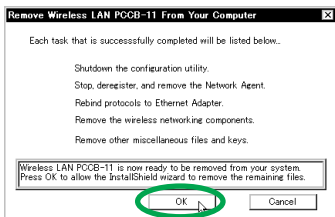
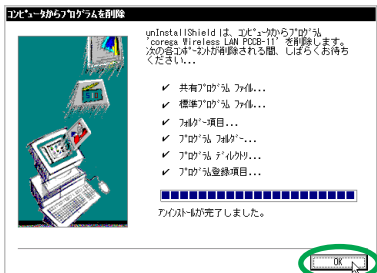
2. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

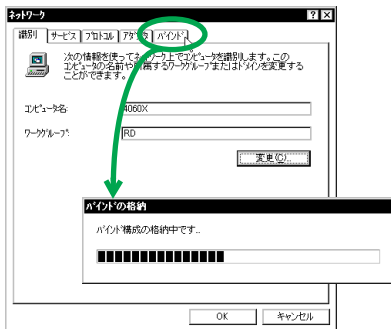
3. 「バインド」タブをクリックし、「バインドの表示」で、「すべてのアダプタ」を選択します。

4. 本製品のアイコン「corega WL PCCB-11 LAN Card」を選択し、「無効」ボタンをクリック して、「バインドしない」設定をします。

5. 使用を再開する場合は、本製品の アイコンを選択し、「有効」ボタンをクリックします。

2 アンインストール

本製品をシステ ムから削除 するには、「Uninstaller」を 実行しま す。「Uninstaller」を実行すると、本製品のドラ イバーとユーティリティー プログラムの両方 が削除されます。

■「Uninstaller」を実行する

1. 「スタート」メニューから「プログラム」→「corega WL PCCB-11」→「Uninstaller」を選択します。

2. 次のダイアログが表示されたら、「Yes」ボタンをクリックします。

3. 「OK」ボタンをクリックします。

4. 「OK」ボタンをクリックします。Uninstaller プログラムは終了します。

5. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

6. 「バインド」タブをクリックすると、「バインドの格納」が行われます。

7. 「OK」ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。

8. 「コンピュータを再起動しますか？」と聞かれたら、「いいえ」ボタンをクリックします。

9. 「スタート」メニューから、「シャットダウン」→「コンピュータをシャットダウンする」をクリックし、コンピュータの電源をオフにします。

10. コンピュータの PC カード取り外しボタンを押して、本製品を取り外します。

3 トラブルシューティング

ここでは、本製品の Windows NT へのインストールに伴うトラブルの対処方法について説明します。
その他のトラブルにつきましては、本製品に付属の取扱説明書「2.6 トラブルシューティング」（2-41 ページ）を参照してください。

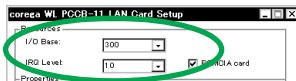
3.1 正しく動作しない

●原因
リソースが別のデバイスと競合している。
○対応方法
「■ リソースの確認」（2 ページ）を参照し、デバイス「CW10*」（* は番号）に正しくリソースが割り当てられていることを確認してください。正しく割り当てられていなかった場合は、次の手順に従って、「IRQ（インタラプト）」「I/O ポート（I/O ベースアドレス）」の設定を変更してみてください。指定できるリソースの値は、本製品に付属の取扱説明書「A.3 使用可能なリソースの範囲」（A-2 ページ）を参照してください。
本製品のインストール後､初めて本製品をコンピュータに取り付けて再起動した場合に、「コンピュータが正しく起動しない」などの問題が発生した場合は､本製品をコンピュータから取り外してから、次の手順を実行してください。

1. 「Administrator」または Administrators グループのユーザー名でログオンします。

2. 「■ リソースの確認」（2 ページ）の手順に従って、空いているリソースを調べます。

3. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックし､「アダプタ」タブで「corega WL PCCB-11 LAN Card」をクリックし､「プロパティ」ボタンをクリックします。

4. 「I/O Base」､「IRQ Level」の値を、手順 2 で調べた、空きリソースの値に変更し､「OK」ボタンをクリックします。

5. コンピュータを再起動します。
本製品がコンピュータに取り付けられていない場合は、コンピュータの電源をオフにしてから、本製品を取り付け、電源をオンにしてください。

3.2 無線アイコンが表示されない

●原因
エラーが発生し､「Configuration Utility」が起動できない。
○対応方法
「Configuration Utility」は、Administrators グループ以外のユーザーは使用することができません。「Administrator」または、Administratorsグループのユーザー名でログインし直してください。

4 おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有 しています。弊社 に無断で本書の 一部または全 部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良の ため製品の仕様 を予告なく変更 することがあり ますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様に より発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

corega は、株式会社コレガの登録商標 です。

Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国 における登録商標 または商標です。

その他、この文書 に掲載しているソフ トウェアおよび周 辺機器の名称は各メーカー の商標または登録 商標です。

2001 年 7 月　Rev.A　初版